

# 町民の利益守って全力 日本共産党

## くらしの願いを実現します

- ◆ 小中学校の教室にエアコンを設置します。
- ◆ 高すぎる介護保険料・国民健康保険税を引き下げ、減免制度の拡充をはかります。
- ◆ 町立保育園の保育料を県平均以下に引き下げます。
- ◆ 子ども医療費の無料化を高校卒業まで拡充します。
- ◆ 町内循環バスの運行を改善します。
- ◆ 指定ゴミ袋（ゴミ袋の有料化）はやめさせます。
- ◆ 町道や県道の整備、交通安全対策、側溝の清掃など、生活環境の改善をはかります。
- ◆ 住宅リフォーム助成制度の創設、公契約条例の制定などで地域経済の振興をはかります。

**実現する財源は十分あります**  
決算では毎年2～4億円以上の使い残しがあり、町で自由に使える財政調整基金（貯金）は2014年度末で10億円もあります。

住民の要求と願いがあるところ・・・日本共産党議員がいます。  
日本共産党の2議席は、町民の願いと利益をまもるため、かけがえのない  
どうしても必要な議席です。

## 2議席 どうしても必要です



**町民の願いに誠実に  
こたえてきたのは：**

宮代町では、この間、住民サービスの切り捨てや負担増が容赦なくおこなわれてきました。

- ・ 介護保険料の大幅値上げ（2012年度、基準額で32%の値上げ）
- ・ 国民健康保険税の課税限度額の引き上げ
- ・ ゴミ袋の有料化
- ・ 新しい村、図書館、ぐるる宮代（総合運動公園）、はらっパーク宮代、進修館などの公共施設を、営利を目的とした民間業者に管理・運営させる「指定管理者制度」の導入で、料金値上げやサービスの低下
- ・ ふれ愛センターの廃止

日本共産党以外のすべての会派・議員は、町長の提案にはほとんど賛成し、町民に負担増とサービスの切り捨てを押しつけてきました。

日本共産党議員は、議会のために「町政に対する一般質問」に立ち、町民の暮らしと福祉を守るために積極的な提案を繰り返しておこない、町民のみなさんに喜ばれる貴重な実績をあげてきました。

**みなさんと力あわせて実現しました！**

- こども医療費の窓口払い廃止（町内）
- 県内で一番高かった保育料の大幅引き下げ

0・1・2歳児	83,200円	→	59,800円	（上限）
3歳児	80,800円	→	34,800円	（上限）
4・5・6歳児	80,800円	→	29,800円	（上限）

- 危険な五差路にカーブミラーと安全表示板の設置